

第1回港湾病院名称選定委員会 議事録

日 時 平成16年6月21日(木)午後1時から午後2時まで
場 所 関内駅前第一ビル
出 席 者 藤木幸夫委員長、荏原光夫委員、鎌田良一委員、高橋柢祐委員、
内藤哲夫委員、山崎洋子委員
会議形態 公開(傍聴者なし)

1 決定事項

- (1) 委員長を藤木委員とする。
- (2) 「横浜市立赤十字みなと病院」、「横浜市立日本赤十字社みなと病院」、「横浜市立みなと赤十字病院」、「日本赤十字社運営横浜市立みなと病院」の4案を公表し、市民から意見を募集する。

2 議事内容

(1) 新病院名称の原案検討について

- ・第1回委員会で絞られた原案について、市民から意見を求め、第2回委員会で名称案を選定する。
- ・委員会で選定された名称案について、市当局が9月市会に条例改正案を上程し、議決された時点で名称が正式決定となる。
- ・名称選定の考え方としては、市立病院として市民にわかりやすく、かつ、指定管理者の責任と信用も併せて表現できるものとする。
- ・港湾病院であったということがわかるような言葉は入れなくて良いのか。
- ・「港湾」という名称に愛着をもっているという意見がある一方で、言葉として市民になじみやすいものではないため、再整備を機会に市民に分かりやすく親しみやすいものに変えた方が良い。
- ・市民に親しみを持ってもらうためには、病院名称は短く、ひらがなの方が良いのではないか。
- ・日赤職員の気持ちを考えると日赤の文字を入れた方が良いのではないか。
- ・「日本赤十字社」より「赤十字」の方が、短くて親しみやすいのではないか。
- ・一般的に「日赤」と呼ばれているので、正式名称の「日本赤十字社」を採用した方が良いのではないか。
- ・「日赤病院」という愛称よりも、「みなと病院」と呼ばれた方が良いのではないか。
- ・良い医療を提供していれば、日赤という名前も表にでるはずである。市民に愛着を持ってもらうためには、「みなと病院」が良いと思う。
- ・新聞で記事にするとき、「みなと赤十字病院」のように、平仮名ではじまると前の文章とつながってしまい、どこからが名称なのか分かりにくくなる。バランスを考えると、漢字+平仮名+漢字が良いのではないか。

(2) 市民意見の反映について

- ・ 委員会で決定した原案を公表し、市民の意見を求める。
- ・ 公表方法は、記者発表、市ホームページへの掲載、市立病院の外来及び 18 区役所の窓口での資料配布とする。
- ・ 意見は、電子メール、郵送及び F A X で受け付ける。募集期間は 3 週間とする。
- ・ 事務局でとりまとめた意見を踏まえて、第 2 回委員会で名称案を選定する。

(3) その他

特になし

3 資料

(1) 新港湾病院の医療について

(2) 名称選定の手続きについて

(3) 名称選定の考え方について

(4) 港湾病院名称選定委員会要綱 (参考資料)

(5) 横浜市立港湾病院指定管理者の指定条件について (参考資料)

4 その他

次回開催日を 7 月 27 日 (火) とする。